

経営比較分析表（平成30年度決算）

岩手県奥州市 奥州市国民健康保険まごころ病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	50床未満	その他
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	7	-	-	救 臨
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
117,360	3,705	第2種該当	10:1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
48	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	48
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
48	-	48

グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- [] 平成30年度全国平均

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

病院・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

I 地域において担っている役割

胆沢地域における唯一の病院として、地域住民が住み慣れた環境の中で、安心して生活できるよう、健康の維持増進に取り組んでいます。また、救急告示病院として緊急時の受入を行い、地域医療に貢献しています。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

平成30年10月から包括ケア病床を9床設置したことから、患者数や医療収益が増加し病床利用率が向上しました。
また、併せて給与費や材料費等の医療費用の削減に努めたことから、経常収支比率及び医療収支比率は改善傾向にありますが、赤字決算となったため累積欠損金比率は増加しています。

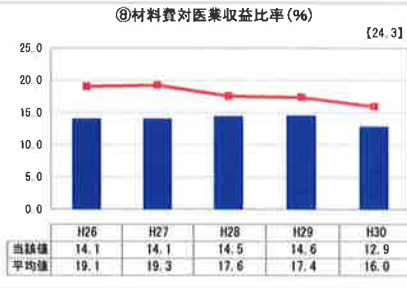
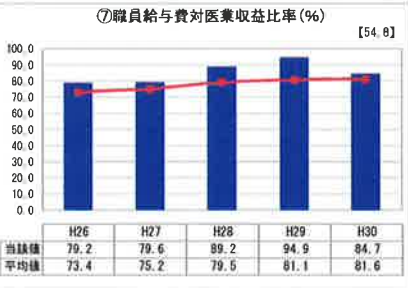
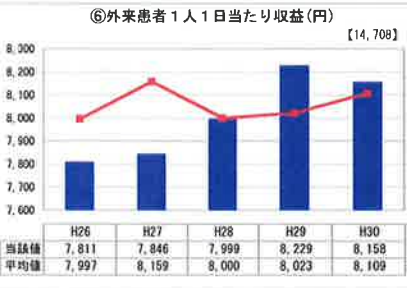
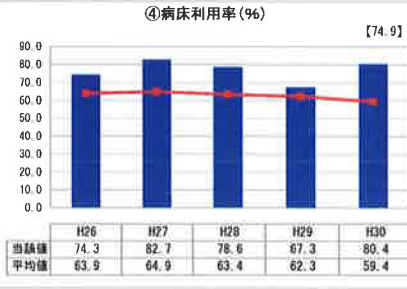
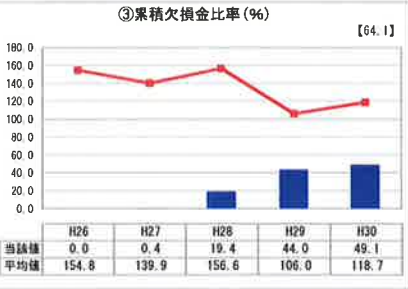
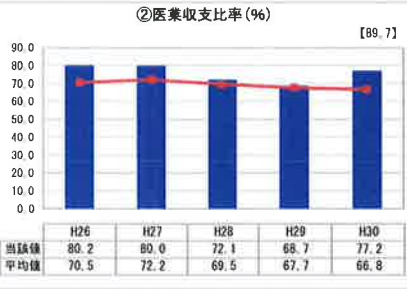
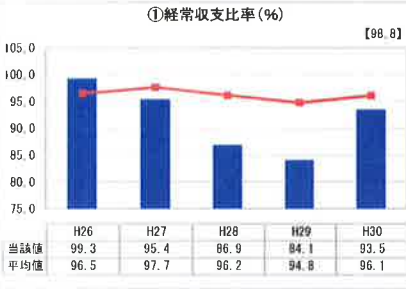
2. 老朽化の状況について

築後20年以上が経過し、施設や医療設備の老朽化が著しく改修が必要となっています。また、更新時期を経過した高額医療機器等もあり、対応が必要となっています。

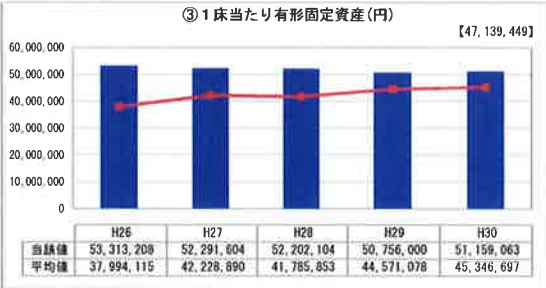
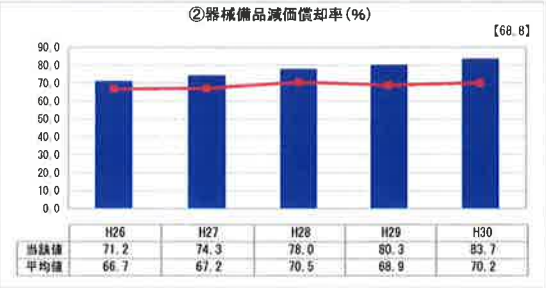
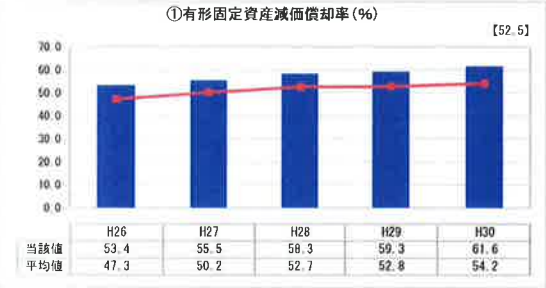
全体概括

経営は患者数の増加と医療費用の圧縮により改善の傾向にありますが、老朽化した施設や医療機器の更新などへの投資も控えており、今後も厳しい環境にあります。
胆沢地域における唯一の病院として、市民が安心できるよう、引き続き地域に寄り添う地域密着型の医療提供に努めます。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。